

山手線界隈ロゲイニング 2 大会規定

基本ルール

- ➡ ロゲイニング（以下「ロゲ」）は、地図を頼りに、制限時間内に指定されたチェックポイント（以下「CP」）を巡るスポーツ
- ➡ 地図上の円の中心点が CP で、撮影者の立ち位置となる
- ➡ CP ごとに指定された得点があり、地図上の円の横の数字がその CP の得点
- ➡ CP に着いたら CP 一覧表と同じ構図の写真を可能なかぎり撮影
- ➡ 指定された制限時間以内にスタート地点に戻る
- ➡ CP 到達数やフィニッシュタイムを競うのではなく、獲得した合計得点が多い参加者／チームを勝ちとする
- ➡ カメラは基本的に同じ 1 台で撮影
- ➡ チーム参加の場合、撮影者以外のメンバーもフレームインさせる
- ➡ CP を回る順番や取舍選択は参加者／チームの自由選択
- ➡ スマホアプリの経路検索機能は禁止しない
- ➡ 地図の範囲外に出てはならない
- ➡ 工事中など通行止め場所は迂回
- ➡ 制限時間の 30 分後までにフィニッシュできそうになれば主催者に電話でリタイア連絡
- ➡ 遅刻は 1 秒につきマイナス 1 点
- ➡ 2,000 点満点を基本とする
- ➡ 制限時間の 30 分後までに成績表提出と写真のサンプルチェックを受けなければ失格

クラス／カテゴリー

- ➡ 制限時間を 3 時間及び 5 時間の 2 種類設け、それぞれ 3 時間クラス・5 時間クラスと呼ぶ
- ➡ 自力走行及び自力歩行のみで競技するカテゴリーをラン・オンリーとする
- ➡ 自力走行を行わず、自力歩行と電車・バス等の公共交通機関乗車（任意乗車のため運賃は各自で負担、公共交通機関にタクシー、貸し自転車は含まない）で競技するカテゴリーをウォーク&ライドとする
- ➡ 男子チーム、女子チーム、男女混合チーム、男子ソロ※／女子ソロ※の 5 つのサブカテゴリーを設置予定（※70 歳以上の方及び障がい者手帳をお持ちの方はソロ参加不可、高校生以上の方と一緒にチームを組んでの参加は可）
- ➡ 人数の偏りをならすため、55 歳以上の参加者、55 歳以上の参加者を含むチーム、中学生以下の参加者を含むチームのカテゴリーを追加設定する可能性がある

特別ルール（本大会用）

【乗車できる公共交通機関を JR 山手線のみとする】

- ➡ ラン・オンリー参加者／チームも競技時間内に 1 度だけ山手線に乗車することができる
- ➡ ウォーク&ライド参加者／チームは競技時間内に何度でも山手線に乗車することができる

【山手線車両撮影ポイント】

- ➡ 走行中の山手線先頭車両または最後尾車両を撮影できたら 100 点を特別に 1 度だけ加算
- ➡ チーム参加の場合、撮影者以外のメンバーもフレームインさせる

【分散スタート】

- ➡ 10 時 20 分～40 分までの間に各参加者／チームがそれぞれのタイミングで、会場 4F に設置の公式時計を撮影してからスタート
- ➡ 撮影した公式時計が示す時刻をそれぞれの参加者／チームのスタート時刻とする

- 👉 撮影失念、撮影したが時刻が不鮮明な場合のスタート時刻は 10 時 20 分とする
- 👉 チーム参加の場合であっても、スタート時刻の撮影は混雑をさけるために撮影者以外のメンバーをフレームインさせない
- 👉 スタート時、会場内のエスカレーター、エレベーターは使わず（フィニッシュ時は使用可）、階段のみ使用する、走らないこと【クラス別の違い】
- 👉 5 時間クラスは山手線全周、3 時間クラスは山手線半周（北側）を範囲とした地図を使用する
- 👉 5 時間クラスは 2,000 点満点、3 時間クラスは 1,000 点満点

交 通事故に気をつける

【被害者にならないように】

- 👉 交通ルールをしっかりと守る、信号無視を絶対にしない、横断歩道・歩道橋を利用する

【加害者にならないように】

- 👉 駅や商店街、屋内等、人との衝突の危険が多い場所ではラン・オンリー参加者／チームも歩行する
- 👉 周囲の邪魔にならないよう、撮影時も CP 周囲の人の往来に配慮する

ト ラブルに気をつける

- 👉 法令遵守の徹底、公共の利益及び私有財産を尊重
- 👉 私有地、農地、学校構内等の立ち入りが制限されている場所への進入は厳禁
- 👉 ゴミを街に捨てない
- 👉 自然環境に悪影響を与える行為をしない
- 👉 競技中の飲酒、歩きタバコは禁止
- 👉 神社・寺院の境内、屋内など私有敷地内は走行禁止
- 👉 公園の遊具で遊んでいる参加者以外の方の写り込みを避けるなど、一般的な撮影マナーは守る

保 険

- 👉 不測の事態に備えるために、一般的なマラソン大会用のスポーツイベント対象保険に加入済、万が一の場合、その保険の補償範囲内で対応し、補償範囲を超える損害について主催者は責任を負わない

更 衣室

- 👉 会場内の 2 つの楽屋設備を女性用、男性用更衣室として設置するので利用のこと、トイレでの着替えは控える

貴 重品

- 👉 貴重品は必ず参加者が携帯、会場内に荷物を残す場合は参加者の責任、持ち物紛失トラブルに主催者は責任を負わない
- 👉 紛失時には参加者自身で警察に被害届を提出

受 付 ・ ス タート

- 👉 会場 4F ホール前スペースで受付
- 👉 参加者番号等受付に必要な情報、当日の急な欠席者の有無を伝えたら、地図セットと参加賞を受け取りホールに入室
- 👉 主催者から 15 分間のルール説明（9:45～）を受ける、主催者が地図の開封を許可するまで地図は閲覧禁止
- 👉 出発準備が整ったら、10:20 以降 10:40 までに 4F ホール前スペースにある公式時計を撮影して分散スタート

フィニッシュ

- 👉今回はスタート地点と同じ会場 4F ホール前スペースに設置した公式デジタル時計を撮影してフィニッシュ、建物内は走らないこと
- 👉チーム参加の場合、撮影者以外のメンバーも原則としてフレームインさせる（混雑時はフィニッシュ地点担当スタッフの指示に従い、時計のみの撮影で可とする場合がある）
- 👉リタイアする場合の主催者宛て電話連絡は必須、自分勝手に帰宅しない（当日中に連絡が付かないなど悪質な場合は次回以降の参加を禁じる場合あり）

成績表の提出と写真のサンプル・チェック

- 👉フィニッシュしたら参加者名／チーム名入りの成績表を受け取る
- 👉訪れた CP（＝得点）を左から行った順番に記入、山手線車両撮影ポイントもあれば、100 点を CP 記入欄に書き加える
- 👉獲得点（回った CP の数字の合計と山手線車両撮影ポイントの合計）は手元計算して「獲得点」欄に記入
- 👉各参加者／チームのそれぞれのスタートとフィニッシュ時刻、クラス制限時間内に戻れなかった場合は「遅刻減点」も欄に記入
- 👉獲得点から遅刻減点を差し引いて、成績表最下段の「総合計」欄に記入
- 👉成績表記入が終わったら審査担当スタッフに提出し、同時に写真のサンプルチェックを受ける
- 👉CP 一覧表の構図どおりに撮れていない写真や、撮影者以外のメンバーが欠けている写真は獲得点にならない
- 👉サンプルチェックにて不備のある参加者／チームは主催者判断で全件チェックをする場合がある
- 👉充電切れ等の理由で写真のサンプルチェックが受けられなかった場合は失格
- 👉提出した成績表は張り出されることもあるが持ち帰り厳禁
- 👉ルール違反者は失格、悪質な場合は次回以降の参加を禁じる場合あり
- 👉各クラス制限時間の 30 分後までであれば、他参加者のルール違反や主催者側行為で参加者間に不公平が生じていることの異議申し立て、救済リクエストができる（例：山手線以外の交通機関の利用者の発見、CP の位置が不正確等）

表彰式

- 👉フィニッシュ制限時刻の 30 分後から
- 👉各クラスの各カテゴリー優勝者に賞状と賞品を贈呈（敢闘賞を追加設定し賞品等を贈呈する場合あり）
- 👉同点の時はスタートとフィニッシュのタイム差が小さい（競技時間が短い）方が優勝

欠席連絡

- 👉欠席連絡はソロ参加者またはチーム代表者（個別参加者の欠席またはペア全体の欠席いずれの場合も）から主催者に可能な限り前日までに E メールにより行う
- 👉無断欠席者は次回以降の参加を禁じる場合あり
- 👉チーム代表者が欠席する場合には、新しい代表者を立てるか、ソロ参加するかを決めて、主催者と必要な手続きを E メールにより行う
- 👉主催者は大会一週間前（暫定版）と大会前日（欠席調整版）の 2 度、参加通知をソロ参加者及びチーム代表者に E メールで送付する
- 👉やむを得ない事情による当日欠席者の影響を除くためのカテゴリー調整のみを当日は行い、当日になってからは代理者参加の登録、チーム代表者の変更は認めない

大会風景写真のホームページ掲載 及び アンケート

- 👉当会 HP に掲載する可能性のある大会風景写真の撮影をスタッフが依頼したり、競技用に撮影した写真の提出をお願いする場合がある
- 👉撮影 NG の場合は意思表示する
- 👉アンケート記入にぜひご協力を！コメントは匿名または登録ニックネームで HP に全掲載